

1. 件 名：「新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（川内原子力発電所第1，2号機及び玄海原子力発電所第3，4号機 設計及び工事計画（A型及びB型燃料体）【2】」

2. 日 時：令和3年1月21日（木） 14時30分～15時10分

3. 場 所：原子力規制庁 9階A会議室（一部TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

関企画調査官、仲管理官補佐、鈴木主任安全審査官、  
薩川審査チーム員

九州電力株式会社：

原子力発電本部 原子燃料技術グループ 課長※ 他7名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

- ・資料1 川内原子力発電所1，2号機／限界原子力発電所3，4号機 燃料加工
- ・資料2-1 玄海原子力発電所3，4号機 燃料体（17行17列A型燃料集合体（ウラン燃料））に係る設計及び工事計画認可申請について
- ・資料2-2 玄海原子力発電所3，4号機 燃料体（17行17列B型燃料集合体（ウラン燃料））に係る設計及び工事計画認可申請について
- ・資料2-3 川内原子力発電所1，2号機 燃料体（17行17列A型燃料集合体（ウラン燃料））に係る設計及び工事計画認可申請について
- ・資料2-4 川内原子力発電所1，2号機 燃料体（17行17列B型燃料集合体（ウラン燃料））に係る設計及び工事計画認可申請について
- ・資料3-1 玄海原子力発電所第3号機 設計及び工事計画認可申請書【A型燃料集合体】補足説明資料
- ・資料3-2 玄海原子力発電所第3号機 設計及び工事計画認可申請書【B型燃料集合体】補足説明資料
- ・資料3-3 玄海原子力発電所第4号機 設計及び工事計画認可申請書【A型燃料集合体】補足説明資料
- ・資料3-4 玄海原子力発電所第4号機 設計及び工事計画認可申請書【B型

- 燃料集合体】補足説明資料
- ・資料 3－5 川内原子力発電所第 1 号機 設計及び工事計画認可申請書【A 型  
燃料集合体】補足説明資料
- ・資料 3－6 川内原子力発電所第 1 号機 設計及び工事計画認可申請書【B 型  
燃料集合体】補足説明資料
- ・資料 3－7 川内原子力発電所第 2 号機 設計及び工事計画認可申請書【A 型  
燃料集合体】補足説明資料
- ・資料 3－8 川内原子力発電所第 2 号機 設計及び工事計画認可申請書【B 型  
燃料集合体】補足説明資料

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	／サツカワですね、九州電力の仙台玄海燃料体の施工に聞いて、第2回のヒアリングを始めたいと思います。
0:00:14	前回ヒアリングのコメント回答かと思しますので、資料、
0:00:20	説明を聞いてからよろしくお願いします。
0:00:26	九州電力のイケダでございます。本日は玄海川内の燃料体設工認ヒアリング2回目ということでよろしくお願いいたします。コメントを回答ということになりますけれども、まず本日の資料、
0:00:42	こちらについて、
0:00:45	御説明いたします。
0:00:48	アイ・ピー・エスといたしました資料は鑑英国でもらうと思えますけれども、資料No.1 都市いたしまして、
0:00:58	川内1号機、玄海34号機の
0:01:01	今回、2億9000ページ効率の資料2といたしまして、申請概要。
0:01:09	資料5の資料ですね、こちらの資料1、1からA4、
0:01:15	ということで、玄海34号の低型、345のP型仙台12号機の仙台12号機波形ということで4種類。
0:01:26	はい。
0:01:28	ありまして資料3といたしまして、資料3-1から3-8までで
0:01:34	それぞれですね、補足説明資料ということで、各に関しまして、B型、合計八つ英語準備しております。最後に参考資料にはなるんですけれども、
0:01:48	に関します
0:01:51	要目表を、こちらを御準備しております。資料については以上になります。
0:01:57	ではですね、早速ですけれども、前回いただきましたコメントに対しまして、資料1の
0:02:05	時効率をこちらに基づきまして御説明したいと思います。
0:02:10	はい。
0:02:11	九州電力の二つの資料1のNo.1について説明させていただきます。申請対象としては共通になります。説明項目としては、本申請対象である園教材に関わる機器、燃料体設計認可及び特殊学校に行かれていて、
0:02:29	だから説明内容につきましては、進呈概要説明資料に、本申請対象である燃料化に関わる燃料体設計認可実績の認可番号等及び目視確保認可実績(2)か番号等を追記するということでございます。
0:02:46	実際に追記した場所を説明させていただきます。まず資料2-1、玄海、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:52	34号機A型燃料集合体ですが、右下(2)のページにさっきバツで追記しております。
0:03:01	来燃料体設計認可の上に米印をつけまして、蓋のほうにハッチングで玄海34号機は燃料集合体の人
0:03:12	説明の認可看護と認可日を期待しております。
0:03:18	一定資料2-2でございます。
0:03:22	ちゃんと言っては、右下ファンを2-29ページでございます。先ほどと同じようにハッチングで行っております。こちらは玄海4号機、伊方燃料集合体の認可日と2が番号を追記しております。
0:03:39	まして資料2-3でございます。
0:03:45	はい。
0:03:49	コメントNo.1についてはわかりましたのでありがとうございます。
0:03:53	はい。すいません。
0:03:56	いや、説明は以上となります。はい。
0:04:01	続きまして、説明事項リストNo.1と2番目についてご説明させていただきます。九州電力の柴田ですよろしく願いいたします。
0:04:12	出てくるとNo.2としまして、収益性対象は、仙台のA型とB型の燃料する答え。
0:04:19	資料番号としましては、補足説明資料の4番、いただいたコメントは特殊加工は認可の内容のうち、技術基準規則の解釈という比重によらない箇所について追記するというのでコメントいただいておりますので、
0:04:38	まずは右の説明内容説明内容でこのべき基準によらない箇所について概要をご説明しまして、その後、実際に補足説明資料の44の追加について御説明したいと思います。
0:04:54	右の説明内容について、
0:04:56	A型燃料集合体を代表として、御説明させていただきます。
0:05:02	期中における燃料被覆材の規定はジルコニウム合金間の使用を想定したものであります。本申請の燃料被覆材は江尻金融部合金管より耐食性にすぐれた
0:05:17	スズキクロム日本系のジルコニア沖合金及び2億系のジルコニウム基合金を修正しております。従って、本申請の燃料被覆材は、
0:05:31	09における
0:05:33	4ポツのジルコニウム合金燃料被覆材の質問。
0:05:38	検討の含有量の件重量に対する100分率のつまり各成分ですね、の規定によらず、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:47	スズキ鉄クロムによる系ジルコニウム基合金及びスズキによる系のジルコニウム希望しての積分値を低減するとしております。
0:05:59	この内容につきましては、補足説明資料の4に各各種明確化しております。
0:06:05	なお、拒絶クロム2億系ジルコニウム基合金及びずに送っ建築費への寄港聞くがジルコニウム補給環境に比較して、
0:06:16	導通の機械的性質へ移り施設等を吸収している材料であることの委員につきましては、申請書の添付資料4燃料体の耐熱性、耐放射線性耐食性その他の性能に関する説明書
0:06:33	記載をしています。
0:06:37	続きまして、
0:06:41	補足説明資料の
0:06:43	実際に追記した箇所について御説明
0:06:48	補足説明資料の
0:06:53	右下のページで言いますと、
0:06:56	実践の1-(3)
0:06:59	-5-3、35ページになります。
0:07:06	幾つか追記した箇所としますとまず値が左の全台基本設計方針の一番最後のところ、
0:07:15	劇中と同等の確認方法というところに
0:07:21	今後気をしております。
0:07:24	づきまして、右の別記10-3ポツ(3)削減その
0:07:32	含有量の全重量に対する100分率の値と。
0:07:36	いうところに力に米書きをしております。
0:07:42	いきまして、計上の一番下ですね、説明書きをしております。
0:07:47	できるように規定されているジルコニウム合金間、
0:07:51	類似の材料で機械的性質物理的提出等が同等である続けクロムにおけるジルコニウム希望金法及び
0:08:00	質疑を受け、ジルコニウム基合金を使用する設計としており、
0:08:04	元素の含有量の全重量に対する100分率の値については、
0:08:09	CAPE資料4の
0:08:11	はい。
0:08:13	2-1を原料集合体の主な
0:08:16	構成部品の材料及び各材料の化学成分、
0:08:21	5分の2といういい頁岩系であることを確認するという説明をしています。
0:08:31	説明は以上になります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:08	。
0:09:24	はい。
0:09:29	今、
0:09:32	資料の中で計画ってどう思っていて、
0:09:44	申請書以外意外申請書の中身っていうのは何か報告等、
0:09:52	PARなものは、
0:10:02	九州電力の柴田です。同申請書で説明してる内容としましては、過去に特に んで、認可をいただいております。ジルコニウム基合金に関する説明を申請書 に記載しているという形になります。
0:10:19	以上です。
0:10:29	委員長。
0:10:30	はい。
0:10:33	どっからトップダウンとアップデートが入っていけば、それは当然、
0:10:39	普通的设计なんで、過去に認可を得ているもの。
0:11:20	もう一方でけれど、
0:11:26	ヒラタを変えると。
0:11:32	はい。
0:11:33	同じような
0:11:39	安全研究の現況と課題について、前回のヒアリングのときに、
0:11:48	中間前半は原子力安全委員会のところ、
0:11:52	議論がなされたものですっていう話を
0:11:56	いただきたいんですけども、その時の
0:11:59	評価内容っていうか、これからの変更っていうのはあるんです。
0:12:18	九州電力オオクボですね少々お待ちください。
0:12:28	そのコメントに対して、平成 13 年の現状と課題についての 3 ページ目にMDN TAざろうというふうに同じ名称ですので、設計は変わってないと。
0:12:43	こちら、
0:12:45	持っています。
0:12:47	以上です。
0:12:55	これ、
0:12:57	／。
0:12:59	はい。
0:13:02	じゃあ、／年の
0:13:05	12 月の内容を
0:13:08	イトウ演題として許可を受けた。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:15	人を受け、
0:13:23	受けたタイミングってところで、いずれも全部同じ。
0:13:30	委員長。
0:13:42	はい。
0:13:58	ナカさんなり変わりますでしょうか。
0:14:03	はい。
0:14:07	規制庁鈴木です。
0:14:10	前回の説明のときだった。
0:14:14	だからちょっと覚えてないんですけど。
0:14:19	Bへ
0:14:23	事務フローNPD何だ、
0:14:28	NTTか。
0:14:30	これに対する
0:14:33	PCIの体制の話が出なかったと思ったんですけど。
0:14:39	ピー・シー・エーの体制っていうのは特段
0:14:45	公認上は何も出てこないっていうことなんですかね。
0:15:23	九州電力オキツ、
0:15:25	添付し、
0:15:27	添付資料3の
0:15:31	目次で言いますと、3ポツ4ぽつ4にPCI強化とありますので、そこでNDAがあろうNDAのPCI評価については記載をしております。以上です。
0:15:45	規制庁ソリューションのくださいね。添付資料3のどこですか。
0:15:51	何ページになります。
0:15:54	ロケーションで、下のページに九州電力のオキツです。下のページで今お団子括弧1の83ページです。
0:16:03	80
0:16:08	はい。
0:16:36	ちょっと待ってくださいね。
0:17:28	規制庁鈴木です。
0:17:31	技術基準のその別記10の中で、
0:17:36	ピー・シー・エーの体制について関わってくるような
0:17:42	ところっていうのは、特段、
0:17:44	見受けられないのかなと思ってたんですけど。
0:17:48	まずその認識は正しいですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:00	すいません九州電力の柴田です。直接PCIの評価の連系してるところはないんですけども関係するところとしましては、(1)の引張調査ですとか協働、
0:18:15	ところが、関係するのかなというふうに思います。以上です。
0:18:22	規制庁鈴木です。
0:18:29	そこに関わってくる。
0:18:36	いうの
0:18:39	添付 3-83 で書いてある。
0:18:44	試験データだ。
0:18:48	の破損閾値以下であるっていうところと、
0:18:53	何か繋がりがあっていいのでしょうか。
0:19:08	すいません九州電力の柴田です。別記 10 としては繋がりが直接繋がりはないです。
0:19:15	規制庁すずき
0:19:18	結局別記需要で確認した材料特性を持って、
0:19:24	それで反応度投入事象の解析をした結果として、
0:19:32	破損しきい値が確認されている。
0:19:35	範囲内位より下側に収まっているということを確認したという。
0:19:42	そういう理解でいいですか。
0:19:47	九州電力のオキツはいその認識で。
0:19:50	間違いございません。以上です。
0:19:53	規制庁スズキですということは
0:19:57	事故解析なのか、要するに安全解析のインプットになっているという理解ですね。
0:20:23	ぜひ電力の規定。
0:20:25	MDIざるNDの物性値が入力するとなっております。以上です。規制庁スズキです。わかりましたありがとうございます。
0:20:34	私からは以上です。
0:21:00	施設の中で、
0:21:05	ナカナカというか、申請書自身の価格についてちょっといくつか確認情報を持っているんですけど、今回玄海仙台と。
0:21:16	まとめてるっていう一つされているので、その辺も見比べた上で後日改めて
0:21:23	評価なんかについて確認したいと思いますが、そういう対応でも保全率としてはよろしいですか。
0:21:32	九州電力オオクボです。その対応でよろしく願いいたします。
0:21:37	規制庁の中でわかりました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:40	燃料体の設工認は今回出していただき前に関西電力からの申請が
0:21:46	その認可がおりてから九州電力からの申請が出てきているわけですが、関西電力の申請書とか審査書とはご覧になった上で、申請書を作成されてるっていう理解でよろしいですか。
0:22:04	九州電力オオクボです。関西電力さんの内容は確認した上で、当社の申請書を作成しております。以上です。
0:22:13	ネットの中でわかりましたんではないような書きぶりの内容については今回出てきた四つのものは、関西電力のすでに認可済みのやつと比べた上でちょっと違いの部分とかそういうところを確認させていただきますのでよろしくお願ひします。
0:22:32	以上です。
0:22:33	九州電力オオクボです。よろしくお願ひいたします。
0:22:37	以上です。
0:22:39	規制庁鈴木です。ちょっと追加ですみません。
0:22:48	えっとですね、店舗資料3の中で、
0:22:53	ABAQUSを使って計算するって書いたんですけど。
0:22:59	ABAQUSってひんぴんとき
0:23:03	何かの燃料と限られている。
0:23:07	何か構造計算で、
0:23:10	使ってる実績っていう、ありますか。
0:23:14	九州電力オオクボ鉄ABAQUSにつきましては例えば強度耐震計算の中で、
0:23:21	解析コードを使用してたと思います。
0:23:25	成長する技術ということで申請の方で妥当性の説明資料とかは入って行って、今回も同じものが入っているという理解ですか。
0:23:49	九州電力オオクボです。基本的にABAQUSにつきましては実績ある内容で説明してるんですが、ちょっとバージョンまで一致してるかどうかというのがちょっと今ここでわかりませんので、ここにつきましては確認して回答させていただくことで、
0:24:05	よろしいでしょうか。
0:24:07	はい規制庁鈴木です。お願ひします。それでABAQUSってそのバージョンが違うと。
0:24:13	大分違ったりしないのかなっていうところがちょっと気になってですね。
0:24:18	ナカメジャーバージョンアップしたことに全く何か違う
0:24:22	内容のプログラムになっちゃっているとかっていうことがもしあるのであれば、
0:24:28	その審査時に見つかったバージョンとの違い。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:34	が、そういう違いがあれば、今回改めて、
0:24:39	ご異議&Vのところを確認する必要が出てくるかなと思いますので、ちょっとそういう観点でも見ていただきます。
0:24:47	九州電力オオクボです承知いたしました。そのバージョンの違い等も含めまして御説明させていただきます。以上です。
0:24:56	規制庁それから以上です。
0:25:15	九州電力の柴田です。
0:25:20	一等被覆材と実は違う話なんですけれども、補足説明資料4で今回軽微な修正をした箇所がございますので、一方ご説明させていただきます。
0:25:32	ページでいきますと川内1号機の補足説明現右下SN1-(3)-5の
0:25:40	日-A38ページ。
0:25:44	一応5掛けております。
0:25:48	こちらですね、5ポツその他の部品の
0:25:54	キリン方法に局面というのが抜けておりますので、今回修正した地域しちゃいます。
0:26:02	この周辺につきましては、仙台。
0:26:06	額はのみではなく、仙台のA型B型玄海34号機もヒラタと言いつべてに、
0:26:14	普通の方も期待してそちらのほうも修正しております。
0:26:18	以上です。
0:27:19	これ、
0:27:27	資料の
0:27:31	※書きで追記していただいたところで基準をされているところ。
0:27:36	言わない部分についての
0:27:39	続いてもらいましたけれども、
0:27:43	添付資料の4のところの説明してますっていうことだ。
0:27:51	はい。
0:27:53	スギハラ分かれてるっていうところでいけば、
0:27:57	そうなってちょっと整理をしていただいて、
0:28:02	はい。
0:28:07	じゃあ、
0:28:08	まとめていただく。
0:28:40	シバタ別今のご要望としましては、特任に記載されている内容が今回の申請者の補足。すいませんテンプの中に盛り込まれているかどうか、
0:28:55	わかる資料ということでしょう。
0:28:58	はい、そういうことです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:11	九州電力の柴田です。承知しましたので、次回までにちょっと見せ方を工夫して資料のほうを準備させていただきますので、よろしくお願いいたします。
0:29:22	ありがとうございます。基本的には
0:29:26	工認課で行ったものと御説明できたものが全くについて今までやったことが1本の申請になった。
0:29:35	所とところだけだと。
0:29:38	整理
0:29:46	九州電力の柴田です。はい、承知しました。
0:29:51	はい。
0:29:54	鉛直サツカワです。
0:29:56	はい。ちょっといくつかお願いしたこともあると思いますけれども、とりあえずこちらからは以上になります。
0:30:05	電力から何かございます。
0:30:14	すいません九州電力の柴田です。
0:30:17	説明事項リストとしましては、
0:30:21	以上なのですが、前回いただいた
0:30:25	ご要望ですね、関西電力が別記10以外で基本設計方針に記載している内容について、弊社の申請書に記載しているかという御説明をさせていただきたいので、よろしいでしょうか。
0:30:45	お願いします。
0:30:51	九州電力の柴田です。資料としまして参考扱いでお渡ししております。要目表の一式の資料になります。
0:31:00	関西電力さんのほうは基本設計方針に追加しているということですが弊社では要目表の
0:31:11	中期のほうに記載しておりますのでこちらご説明させていただきます。
0:31:16	すみません、ちょっと手元に資料が、
0:31:27	九州電力オオクボです。事前提出の際に一緒に御くりした資料にはなるんですが、
0:31:34	本日は、
0:31:37	主に
0:31:39	ということです。
0:31:40	。
0:31:54	すみません。はい。
0:31:59	委員長はですねちょっと見当たらなかったもので、次回また改めてこれについては、説明いただきたい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:09	すみません、規制庁の鈴木です。とりあえず
0:32:14	要目のどこの注記かだけ聞いていいですか。
0:32:23	九州電力の柴田です。注記としましては、前第 1 号機のA型の申請書で、
0:32:32	ページ番号で言いますと、
0:32:36	(1)の
0:32:38	3 ページ。
0:32:40	のところに、
0:32:42	二酸化ウラン燃料要素というところに注の 9。
0:32:49	それから、こういうバネ括弧ペレット裁判っていうところに注の 18 というのを行 っておまして、
0:32:59	注書きとしましては要目表の
0:33:06	最後のページの
0:33:08	(1)の 8 ページというところに、この注の 9 と注の 18 ですね、項目としてはヘリ ウムの加圧量、それから、こういうバネのばね乗数について追記しておりま す。
0:33:22	内容としては以上になります。
0:33:30	委員長、鈴木です。
0:33:33	ちょっとさ、これ。
0:33:35	給与、吸気給と中期 18 号、
0:33:40	見といて、
0:33:42	必要があれば説明をしてもらえばいいんですか。
0:33:46	委員長、すみません、させていただきます。
0:33:54	2、本文事項で入っていたけれども、変更もらって書く予定が別表定格
0:34:03	ようなものを
0:34:05	その中でもらう。
0:34:08	それを
0:34:09	そして、
0:34:11	計画の中に、
0:34:15	これについては、
0:34:17	何か事故があったので、
0:34:25	九州電力の柴田です。そっちました。
0:34:37	はい。特になければこれで終わりにしよう。
0:34:44	はい。
0:34:54	最後にすみません、規制庁分析結果が出て
0:35:00	本申請については

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:04	今までの燃料た
0:35:08	認可実績のある弁状態というところ。
0:35:11	変わりはないということに気をしています。ただ、関西電力の前例とも大きな被害を考えると、やはり
0:35:21	特殊加工、認可の部分が今回 8
0:35:25	のところはですね今回形式書類上きちんと落とし込むということが初めてでありますので、
0:35:34	そのところについては先ほどパッカーから申し上げましたけれども、特殊加工認可申請書の内容が同様にとったりって
0:35:44	いろいろかということ、
0:35:48	きちんとちょっと説明のほうでいただきたいと考えています。
0:35:52	こちらのほうで特殊学校、
0:35:55	民間の確保で見ると、
0:36:01	9 の燃料体規則の 8 条 3 項の規定について、
0:36:09	はについてジルカロイよう 4 棟同等だっている説明を多分、
0:36:15	特殊学校認可申請書の中でやっただって意味を上げて、
0:36:20	いろいろはずですので、
0:36:24	そのところがちゃんとされてるかどうか、それからほかのところについては、ほかの解釈のところについては、
0:36:31	ここについては、ちゃんとフィッティングしているということを今の解釈で基準の該当のところを担保あわせてですね。欠けているのかというものを
0:36:45	説明いただきたいと思います。な技術的な部分については、そんなに
0:36:52	議論はないと思っておりますけれども、ちゃんと条項がしっかりフレームワークとしてっているかどうかというのは、人確保行う上では非常に重要な事項でございますので、経理学の話になると思いますけれども、しっかり対応していただきたいと思います。私からは委員長。
0:37:11	はい。
0:37:13	九州電力オオクボです。承知いたしました。これからつくります補足のほうでその点十分説明させていただきます。お願いします。
0:37:22	まず報告で整理していただいて、それが必要に応じて、本申請書の本体の工程のほうにはね返ってくるって突き出てください。お願いします。
0:37:34	それで力で失礼承知いたしました。
0:37:37	はい。私から以上です。
0:37:41	はい、そうですね。
0:37:44	ければ、以上にしたいと思います。時でよろしいでしょうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:49	まず1点だけ、九州電力オオクボです。先ほどナカさんの方から申請書の書きぶりについて、また後日コメントいただけるということでしたが、
0:37:59	感覚的にはどのぐらいの
0:38:01	期間でいただけるような
0:38:03	今、現状その感覚がありましたら教えていただければと思います。よろしくお願いいたします。
0:38:10	委員長の中で大まかに、
0:38:14	考えて今月中にお渡しできればなと思って。
0:38:19	九州電力です。承知いたしましたよろしくお願いいたします。
0:38:27	規制庁、川です。
0:38:28	／Cなのでこれで本日のヒアリングを終わりたいと思います。ありがとうございました。
0:38:37	ありがとうございますと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。